

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	今後もアセスメントに、「見守り」「一部介助」の詳細を記入するとともに、家族と一緒に介護計画を話し合い、家族らの情報共有を職員間で徹底していきたいと考える。	アセスメントに目を通しただけで、本人を理解しケアプランへと繋げ全職員が統一した介護ができ、又新しい職員が入っても分かりやすく理解できるようにしていく。	今、現在の入居者の方の「見守り」「一部介助」の詳細を記入し、今後、家族と一緒に担当者会議にて介護計画を話し合っ情報共有し信頼関係を築き職員間で共有していく。	12ヶ月
2	13	年2回の実施が求められている火災訓練及び避難訓練に合わせて、BCP(事業継続計画)に関する研修を年1回実施し、年1回BCPの訓練を実施予定である。夜勤者が1人であり、今後も夜勤専従職員も含めて訓練の機会を作っていく予定である。	年2回の火災訓練及び避難訓練に合わせて、BCP(事業継続計画)に関する研修を年1回実施し、年1回BCPの訓練を実施する。夜勤者が1人であり、今後も夜勤専従職員も含めて訓練の機会を作る。	火災訓練及び避難訓練にBCPに関する研修会を実施し他施設とも情報を共有し、夜勤者専従職員も訓練に参加したり、消火器場所消火等や避難経路場所の確認のを行いシュミレーション月1回行っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月